

平成 23 年度機関リポジトリ中堅担当者研修

1. 目的

機関リポジトリ構築を含む、現代の学術コミュニケーションにまつわる諸課題及び背景知識を把握・習得する。

2. 到達目標

学術コミュニケーション改善の全体的ビジョンの中に機関リポジトリ構築を戦略的に位置づけ、的確かつ行動的にその発展をリードできるようになる。

3. 受講対象者

- 所属機関で機関リポジトリ構築またはその周辺業務を担当している方で、NII 学術ポータル担当者研修（平成 18～22 年度）DRF 機関リポジトリ新任担当者研修を受講済み、ないしは、相当以上の知識を有する方
- 機関リポジトリ設置機関の担当管理職の方

4. 主催・共催

主催： デジタルリポジトリ連合

共催： 国立情報学研究所（予定）

5. 日程

開催日： 平成 23 年 10 月 20 日（木）～ 21 日（金）

会場： 九州大学附属図書館新館 4 階会議室

定員： 30 名

6. プログラム

1 日目 10 月 20 日（木）

時間	講義内容	講師（所属）
13:00～13:10	オリエンテーション	上田大輔（広島大学）
13:10～14:00	学術情報流通史	内島秀樹（金沢大学）
14:00～14:40	雑誌価格問題への抵抗史	尾城孝一（大学図書館コンソーシアム連合）
15:00～16:30	班討議： 学術コミュニケーションの最新動向	尾崎文代（広島大学） 内島秀樹（金沢大学）
16:30～17:00	国内学会出版の現状と将来	林 和弘（日本化学会）

2日目 10月21日(金)

時間	講義内容	講師(所属)
09:00~09:30	オープンアクセスジャーナルの動向	杉田茂樹(小樽商科大学)
09:30~10:00	海外出版社のオープンアクセス戦略	山下幸侍(シュプリンガー・ジャパン株式会社)
10:10~12:00	班討議: 学術コミュニケーションの諸課題	尾崎文代(広島大学) 杉田茂樹(小樽商科大学)
13:00~13:30	機関リポジトリを支える技術基盤	内島秀樹(金沢大学)
13:30~14:30	機関リポジトリのコンテンツ増進戦略	鈴木雅子(旭川医科大学)
14:50~16:20	班討議: 機関リポジトリのコンテンツ増進戦略	尾崎文代(広島大学) 鈴木雅子(旭川医科大学)
16:20~17:00	まとめ	上田大輔(広島大学)

7. 申込

以下の URL に用意してあります申込フォームからお申し込み下さい。
受講者は選考により決定し、選考結果は DRF から申込者に通知します。

申込 URL : http://drf.lib.hokudai.ac.jp/drf/index.php?training/senior_2011

申込期間 : 平成 23 年 8 月 25 日 (木) ~ 9 月 16 日 (金)

8. 修了証書

この研修において所定の課程を修了した者には、主催者・共催者より修了証書を授与します。

以上